

函館の研究活動

研究部長

函館市立亀田小学校

校長 後藤 慎一

1. はじめに

函館市の義務教育の基本理念は「心豊かに学び共に未来のふるさとを拓く子どもの育成」である。各学校は、子ども一人一人の確かな育ちに資する公教育としての役割を確実に果たすとともに、函館の新しい時代を拓き、豊かに生きる教育の創造に取り組んでいる。

この実現に向け、本会は、各校長が時代の先を読む先見性・優れた識見や人格を備えて指導性を発揮し市民の付託と信頼に応えるため、「当面する教育の諸課題解決に向けての研究を深め、校長としての資質と指導力の向上を図るとともに、会員相互の研究交流に努めること」を基本方針に掲げ、全国連合小学校長会・北海道小学校長会との連携を密にした研究活動を推進している。



2. 研究計画

1 研究主題

「心豊かに優しさをもって生きる児童を育成する教育課程の編成と校長の在り方」

2 研究主題の趣旨

函館市教育委員会は、平成20年度に「函館市義務教育基本計画」を策定し、その実現を図るため、年度ごとに重点を定めた学校経営の指針「アプローチ」を示し具体的方策を明確にしている。函館市小学校長会では、これまでこの指針を基に各学校が家庭・地域と連携しながら特色ある体験的活動や地域性を生かした道徳教育の推進に努力してきた。

本研究においても、他者を思いやり、共に生きようとする人間尊重の精神や自他の生命を大切にする「優しさをもって生きる子ども」（平成25年度アプローチ）を目指して、各学校が創意ある教育活動を展開できるよう研究主題を設定した。

3 研究の進め方

(1) 目標

- 教育の動向を見定め、校長としての資質と指導力の向上を図るための研修活動を推進する。
- 校長の職責の視点から、これからの学校経営の充実に伴う調査・研究を推進し、成果と課題を明らかにする。
- 関係機関や関係団体との十分な連携の下、全国・全道及び全市的視野に立ち、積極的な研究推進を図る。

(2) 事業

- ① 学校経営に関わる研修会・講演会の開催
- ② 各学校の経営ビジョンに関する基礎調査・研究のまとめ
- ③ 第56回北海道小学校長会教育研究渡島・北斗大会において研究発表

- ④ 研究集録「学校教育の創出」の充実に関わる研究交流
- ⑤ 道小研修部との連携
- ⑥ 道小「教育北海道」への執筆協力

3. 研究活動

1 教育経営研修会

教育関係者及び民間人による講演会を実施。校長としての識見を高めるために小・中学校長会合同で開催。

(1) 第1回教育講演会 主管 函館市小学校長会

- ① 期 日 平成25年8月7日(水)
- ② 講 師 北海道教育庁渡島教育局長 成田 祥介 氏
- ③ 演 題 「渡島管内の教育の現状と課題」

(2) 第2回教育講演会 主管 函館市中学校長会

- ① 期 日 平成26年1月14日(火)
- ② 講 師 鳴門教育大学大学院准教授 藤村 裕一 氏
- ③ 演 題 「21世紀にふさわしい学びと学校の創造を目指して」
～教育の情報化を推進するために～

2 第56回北海道小学校長会教育研究渡島・北斗大会研究発表

- ① 期 日 平成25年9月13日～9月14日
- ② 会 場 北斗市総合文化センター他
- ③ 研究発表 II教育課程 第5分科会「豊かな人間性」
- ④ 研究課題 「心の教育の充実に目指す教育課程の編成と校長の在り方」
- ⑤ 研究発表題 「心豊かに優しさをもって生きる児童を育成する教育課程の編成と校長の在り方」
- ⑥ 発表者 函館市立北昭和小学校長 古川 邦彦
- ⑦ 発表内容 研究部が各学校の実践を基に理論構築し、事例収集を行い、函館地区の研究としてまとめた。

3 「学校教育の創出」の編集と発行

編集の重点を各小学校の「経営の概要」及び「本年度の重点実践事項」とし、校長として取り組んだ経営の成果と課題を明らかにしている。また、時宜にあった教育課題解決のために組織された特別委員会の報告(今年度のテーマは、「確かな学びの実現を図る『学びの連続性』を重視した取組をさぐる」)や、各種研究大会発表・参加報告等を掲載している。さらに、市内全小学校の研究主題一覧を掲載し、校内研修の交流に役立てている。

4. 各種研修会への支援と指導

(1) 「小・中学校教頭会合同特別研修会」への支援・指導

教頭会の要請を受け、特別研修会に講師を派遣して、指導及び助言を行っている。

(2) 「生き生きセミナー」への支援・指導

(3) 「小・中学校教頭会合同研究大会」への指導・助言

5. おわりに

今年度は、道小渡島・北斗大会で研究発表を行い、全道各地区の会員から、本会の取組に対して高い評価をいただき、大きな成果をあげることができた。来年度は全連小第9分科会「学校安全」において発表が予定されている。今年度までの取組の成果と課題を検証し、これまで同様、函館市小学校長会の組織で取り組む研究を推進していきたいと考える。